

【文学部 比較文化学科 各入学試験の選抜方法等】

■ 一般選抜 前期日程

〈選考方法〉

大学入学共通テスト、調査書、志願書により合格者を決定します。個別学力試験等は実施しません。

〈大学入学共通テストで受験すべき教科・科目、個別学力試験等教科・科目、および配点等〉

必要な科目数	大学入学共通テスト利用教科・科目			配点	個別学力試験	個別学力試験の配点	
	教科	科目	科目選択方法				
2教科3科目または3教科3科目	国語	「国語」		200	課さない	なし	
	地理歴史	「世界史 A」「世界史 B」 「日本史 A」「日本史 B」 「地理 A」「地理 B」	1科目選択（必須） ※「地理歴史・公民」について、 複数科目受験している場合は、高 得点1科目を必須とし、残りの1 科目は選択扱いとなります。	200			
		公民					「現代社会」「倫理」 「政治・経済」 「倫理、政治・経済」
	数学	「数学 I」「数学 I・数学 A」 「数学 II」「数学 II・数学 B」	1科目選択	200			
	理科	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	から2 (A)	(A) または (B)			200
		「物理」「化学」 「生物」「地学」	から1 (B)				
外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」 「韓国語」	1科目選択（必須）	200				
				計 600 点			

- 1) 2教科3科目または3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「地理歴史」「公民」のいずれか1科目と「外国語」を必須とし、「大学入学共通テスト」の合計600点満点とします。「地理歴史」「公民」のうち必須としなかった科目を選択科目に含める事ができます。その際「地理歴史」から2科目を選択することもできますが、「公民」から2科目を選択することはできません。
- 2) 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を3:1とします。
- 3) 理科の基礎を付した科目（「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」）については、2科目の受験で1教科とみなします。
- 4) 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 5) 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。
- 6) 志願書は点数化せず、本学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

■ 一般選抜 中期日程

〈選考方法〉

大学入学共通テスト、個別学力試験（英語）、調査書、志願書により合格者を決定します。

〈大学入学共通テストで受験すべき教科・科目、個別学力試験等教科・科目、および配点等〉

必要な科目数	大学入学共通テスト利用教科・科目			配点	個別学力試験	個別学力試験の配点 (試験時間)	
	教科	科目	科目選択方法				
2教科3科目または3教科3科目	国語	「国語」		100	英語（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰ）	300点 (100分)	
	地理歴史	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」	1科目選択（必須） ※「地理歴史・公民」について、複数教科目受験している場合は、高得点1科目を必須とし、残りの1科目は選択扱いとなります。	100			
		公民					「現代社会」「倫理」 「政治・経済」 「倫理、政治・経済」
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」 「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」	1科目選択	100			
	理科	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	から2 (A)	(A) または (B)			100
		「物理」「化学」 「生物」「地学」	から1 (B)				
外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」 「韓国語」	1科目選択（必須）	100				
				計600点			

- 1) 2教科3科目または3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「地理歴史」「公民」のいずれか1科目と「外国語」を必須とし、「大学入学共通テスト」(300点)「個別学力試験（英語）」(300点)の合計600点満点とします。「地理歴史」「公民」のうち必須としなかった科目を選択科目に含める事ができます。その際「地理歴史」から2科目を選択することもできますが、「公民」から2科目を選択することはできません。
- 2) 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を3:1とします。
- 3) 理科の基礎を付した科目（「物理基礎」、「化学基礎」「生物基礎」、「地学基礎」）については、2科目の受験で1教科とみなします。
- 4) 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 5) 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。
- 6) 志願書は点数化せず、本学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

■ 学校推薦型選抜（一般）

〈選考方法〉

小論文、調査書、推薦書、志願書の総合判定により合格者を決定します。

- 1) 「小論文」70パーセント、「提出書類」30パーセントの配点で合否判定を行います。
- 2) 調査書・推薦書に記載された以下の民間資格・検定試験の結果を評価の対象に含めます。

実用英語技能検定、GTEC、TEAP、TEAP CBT、IELTS、TOEFLiBT、ケンブリッジ英検、TOEIC Listening & Reading Test、TOEIC Bridge Listening & Reading Tests、実用中国語技能検定、漢語水平考試（HSK）、中国語検定試験、韓国語能力試験（TOPIK）、ハングル能力検定試験、実用フランス語技能検定試験、DELFL、ドイツ語技能検定試験、ゲーテドイツ語検定試験（Zertifikat Deutsch）、DELE スペイン語検定、スペイン語技能検定、日本漢字能力検定
--

- 3) 志願書は点数化せず、本学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。
- 4) 出願資格は、評定平均値 3.6 以上とします。

■ 大学入学共通テスト利用学校推薦型選抜

〈選考方法〉

大学入学共通テスト、調査書、推薦書、志願書により合格者を決定します。個別学力試験等は実施しません。

〈大学入学共通テストで受験すべき教科・科目、個別学力試験等教科・科目、および配点等〉

必要な科目数	大学入学共通テスト利用教科・科目			配点	個別学力試験	提出書類の配点	
	教科	科目	科目選択方法				
3教科4科目または4教科4科目	国語	「国語」		100	課さない	100点	
	地理歴史	「世界史 A」「世界史 B」 「日本史 A」「日本史 B」 「地理 A」「地理 B」	1科目選択（必須） ※「地理歴史・公民」について、複数科目受験している場合は、高得点1科目を必須とし、残りの1科目は選択扱いとなります。	100			
		公民					「現代社会」「倫理」 「政治・経済」 「倫理、政治・経済」
	数学						「数学 I」「数学 I・数学 A」 「数学 II」「数学 II・数学 B」
	理科	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	から2 (A)	(A) または (B)			100
		「物理」「化学」 「生物」「地学」	から1 (B)				
外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」 「韓国語」	1科目選択（必須）	100				
				計 500 点			

- 1) 3教科4科目または4教科4科目型の選抜方法を用います。その際、「地理歴史」「公民」のいずれか1科目と「外国語」を必須とし、「大学入学共通テスト」(400点)「提出書類」(100点)の合計500点満点とします。「地理歴史」「公民」のうち必須としなかった科目を選択科目に含める事ができます。その際「地理歴史」から2科目を選択することもできますが、「公民」から2科目を選択することはできません。
- 2) 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を3:1とします。
- 3) 調査書・推薦書に記載された以下の民間資格・検定試験の結果を評価の対象に含めます。

実用英語技能検定、GTEC、TEAP、TEAP CBT、IELTS、TOEFL iBT、ケンブリッジ英検、TOEIC Listening & Reading Test、TOEIC Bridge Listening & Reading Tests、実用中国語技能検定、漢語水平考試 (HSK)、中国語検定試験、韓国語能力試験 (TOPIK)、ハングル能力検定試験、実用フランス語技能検定試験、DELTA、ドイツ語技能検定試験、ゲーテドイツ語検定試験 (Zertifikat Deutsch)、DELE スペイン語検定、スペイン語技能検定、日本漢字能力検定

- 4) 理科の基礎を付した科目（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）について

は、2科目の受験で1教科とみなします。

- 5) 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 6) 志願書は点数化せず、本学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。
- 7) 出願資格は、評定平均値 3.3 以上とします。